

Topics 女性スポーツ京都会議のアンケートより

今から5年前の1986年1月に始まった、「女性スポーツ京都会議」(京都新聞社主催、W S F ジャパン協力)も、今年で6回目を数えるまでになった。今年は、3月29日、「生涯スポーツ・いま花開くとき」をテーマに京都新聞社文化ホールで開催され、約200人の女性たちが参加した。

W S F ジャパンでは、これまで、会議の参加者に「スポーツ活動の参加と意識の実態」についてアンケート調査を実施してきた。ここで、これらのアンケート結果をもとに、これまでの会議をふりかえるとともに、女性たちのスポーツに対する意識について考察してみたいと思う。参加者の年齢は、どの回も、30代、40代が中心だが、回を重ねる毎に、50代以降の人の割合が大変増加し、昨年は全体の4割近くを占めるまでになった。そして参加者の95%以上が愛好者、指導者としてスポーツを実際に楽しんでいる。

スポーツをするのに、どのくらい時間をさいているかという質問では、4、5年前と現在で、おおよそ変化がみられた。月に6回〜10回行うと答えた人が、第2回の会議の時には、28%であったが、第5回の時には、42%とかなり増えている。

また家族の中でスポーツを行っているのは誰

かという質問では、「子供」という人が毎回6割近くを占め、「夫」という人は約3割である。現在のスポーツライフに満足しているかとの質問では、毎回、7割以上の人が「満足している」と答えている。

十分なアンケート結果とはいえないが、これらの結果から、アンケート対象となった女性は、自分自身でスポーツを行うことができる能力のある女性といえるのではないだろうか。しかし、このようにスポーツ活動に対して自立した女性は、日本女性全体の中の、ほんの一部と考えられるだろう。会議に出席したようなスポーツに対して自立したスポーツウーマンをもっと増やしていくことが、W S F ジャパンの課題の一つといえるだろう。さらに、アンケート対象に限って考えるならば、家族の中でスポーツと常に接しているのは、女性と子供(母親と子供)であり、父親がスポーツを行う姿が見えない。父親を含めた家族みんなでスポーツができるような環境づくりが、今後、必要ではないだろうか。

自分のスポーツ活動の充実とともに、ひとりでも多くの人が、スポーツを行うことができる社会全体の環境づくりに寄与していく意識を持った女性が増えていくことも願ってやまない。

(三宅基子 W S F ジャパン調査研究委員会委員)

技術と実績。信頼されるコートづくり。



●パーフェクトコート

アクリル系サーフェースの経済的なコートです。現在最も普及しています。

●ハイクッションコート

ウレタン系の弾性に富む高級コートです。透水型と非透水型があります。

●パーフェクトクレイ

雨にも強く、霜にも強い…。維持管理の楽な準全天候型クレイコートです。

企画・設計・施工



日本舗道株式会社

本社：〒104 東京都中央区京橋1-19-11
☎(03)563-6711

北海道支店 ☎(011)842-8866 東北支店 ☎(022)262-1516 関東第1支店 ☎(03)471-8371 関東第2支店 ☎(03)837-0452 北信越支店 ☎(025)244-9186
中部支店 ☎(052)211-6581 関西支店 ☎(06)942-6123 四国支店 ☎(0878)62-1157 中国支店 ☎(082)246-8322 九州支店 ☎(092)771-0266